

## 2019年度ベトナム活動報告

### 活動① 日本式透析施設の水質管理

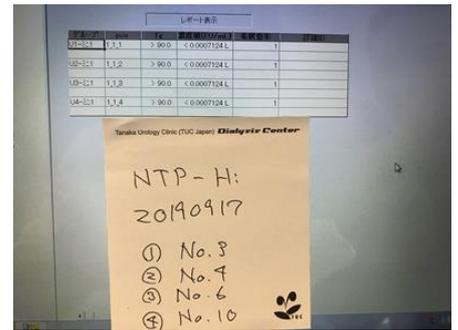
期 間：2019年9月16日～18日、11月17日～22日、12月1日～4日

場 所：ホーチミン

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ホーチミンにある総合病院に2016年8月に設立された日本式透析施設で水質(生菌およびエンドトキシン)の

継続検査を行った。結果はいずれもJSDTの超純水透析液の基準を満たしていた。



### 活動② ホーチミンにおける透析医療従事者研修（CME）で講義

期 間：2019年10月23日～27日

場 所：ホーチミン

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ホーチミンで行われた透析医療従事者を対象としたCMEコースで透析液清浄化について講義をした。スラ

イド・発表は英語で行い、ベトナム語に同時通訳された。



## 2019 年度ベトナム活動報告

活動③ ホーチミン市透析医学会の企画運営支援

期 間：2019 年 10 月 23 日-27 日

場 所：ダナン

参加者：松原 弘和（国際委員会）、川西 秀樹（あかね会 土谷総合病院）、櫻井 健治（橋本クリニック）、兵藤 透（えいじんクリニック）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ダナンで行われた第 5 回 The Ho Chi Minh City Society of Dialysis Therapies（HSDT, ホーチミン透析医学会）の企画、日本からの講演者の手配を手伝った。川西秀樹先生が透析療法における標準的な透析液の講演を、櫻井健治先生が On-line HDF における臨床効果の講演を、兵藤透先生がカーボカウント（炭水化物摂取量を

方法）の講演を、松原弘和さん日本における透析液管理の講演を行った。ベトナムにおける透析医療の現状を踏まえ、基礎を中心に講義のプログラムを作成した。スライドは英語で作成しました。スライド・発表は英語で行い、ベトナム語に同時通訳した。



活動④ ホアビン省の透析施設を訪問および水質検査

期 間：2019 年 11 月 17 日～22 日

場 所：ポアビン省

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）、Nguyen Huu Dung（Bach Mai Hospital）

ハノイの西南西にある透析施設を訪問した。

訪問した施設では、以前に透析液の管理体制の問題による医療事故があったことから、透析液清浄化について高い関心を持っていた一方で、その地域に透析施設が少ないことから抜本的な管理体制の見直しが不十分な状態でも治療を継続するしかないのが現状だった。

医療事故後に導入された新しいコンソールには ETRF が標準装備されていたため水質は担保されていた反面、既存のコンソールは ETRF が設置されておらず深刻な汚染が確認できた。

今後も透析液の清浄化に対する知識と技術の支援が必要だと考えている。



## 2019年度ベトナム活動報告

活動⑤ クアンガイ省の透析施設を訪問および水質検査

期 間：2019年12月1日-4日

場 所：クアンガイ省

参加者：松原 弘和（国際委員会）、Nguyen Duc Nam（TUC Vietnam）

ベトナムの中部にあるクアンガイ省の透析施設と、人民委員会を訪問した。

透析施設では水質検査や生菌検査方法のハンズオンセミナーを行った。

測定した水質検査結果を人民委員会や医療局に現状報告をしたうえで、今後の対策について意見交換を行った。

